



さん さん 燦 燦

佐世保市立清水中学校
学校だより25号
令和5年1月10日
校長 榑尾 吉嗣

学校教育目標：「明るく、自ら求めて伸びる生徒の育成」

校訓：凜と在れ

生徒会スローガン：「全力」

あけましておめでとうございます

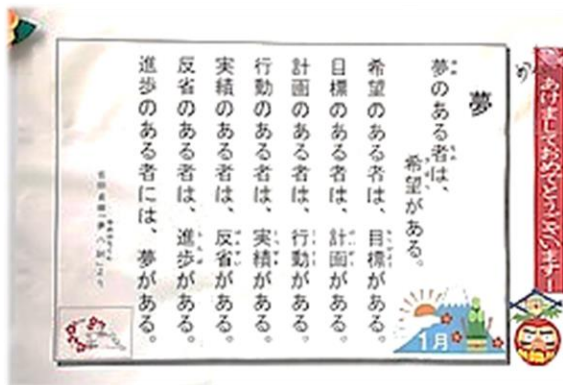


年が明けるまでは、案外ゆっくりと時間の流れを感じるものですが、年が明けてしまってから
は瞬く間に時間は過ぎていきます。あっという間に新年も10日が過ぎ、本日3学期がスタート
しました。今年の冬休みはお天気に恵まれ、非常に穏やかな毎日でした。行事を迎えるたびに、
「**天気を味方につけることが成功の鍵を握っている**」という話をしますが、令和5年の幕開けはお
天気も後押しをしてくれました。あとは各自がどんな気持ちをもって毎日を過ごすかが大切にな
ってきます。

前号では、年が変わるといのは「**何かを始める、人が変わる**」のに非常にいいきっかけで、
新年を迎えるにあたり、ぜひ「**目標**」を立ててください。というお願いをしました。みなさんは
何かしらの目標を立てることができたでしょうか。立派なことや大きなものでなくても構いませ
ん。目指すべきものがあると、人は励みにもなり頑張りもききます。**なりたい自分**に向かって歩
みを重ねる。時を刻む。令和5年はそんな毎日でありたいものです。

校内掲示版より

学びの場が校内のいたる場所に溢れていることは、学校だよりでも度々お知らせしていますが
が、3学期のスタートを前に校内を回ってみました。その時々掲示版を見るのが大好きです
し、そこから感じるメッセージ、思い、願いには毎回多くの示唆を与えてもらっています。今回
も新年のあいさつや、受験を控えた3年生へのメッセージなど時期や季節に応じた掲示物で気持
ちも前向きになりました。



生徒会も代替わりです

昨年12月23日、2学期最後の日に生徒会役員任命式・校
旗引継ぎ式を行いました。ここまでリーダーシップを発揮し学
校全体を牽引してくれた旧生徒会役員に感謝と労いを、また代
替わりして清水中の屋台骨を背負っていく新生徒会役員にも励
ましと期待の言葉をおくりました。

最初からうまくいくことは少ないと思いますが、転んで立ち
上がる時にこそ力がついていくものです。その経験を積み重ね
ながら成長し続ける生徒会であってほしいと思います。

生徒の皆さんは、その活動を真剣に見守り、しっかりと支え
共に歩き続けてください。一番いけないのは、**他人事**として傍
観すること、「**自分は関係ない**」とすることです。自分もその
一員だという思いをしっかりと持ってください。誰一人欠けても
清水中学校ではありません。全員の力が結集してこそ『**学校
力**』が発揮されるのです。『**学校力**』を磨き、高める毎日を送
っていきましょう！



保護者の皆様、令和5年も引き続き本校の教育活動全般において、ご支援・ご協力をよろしく
お願いいたします。お世話になります。

鮮明な画像等は、ホームページでご覧ください。